

NH WATCH Co. Ltd.

2020年4月4日

NAOYA HIDA & Co. NH TYPE 1C

高級機械式腕時計製造、販売を行う NH WATCH 株式会社（NH ウォッチ 株式会社 本社:東京都中央区 代表取締役 飛田 直哉）は、2020年4月4日より、新作腕時計 NH TYPE 1C（NH タイプ 1C）（税別小売価格 1,850,000 円）の販売を開始する。



<特徴>

NH TYPE 1C は NH WATCH 株式会社が開発、製造、販売を行う腕時計である。以下のような特徴を備えている。

- 2019年に発表し完売した NH TYPE 1B の細部の仕様を変更したモデルである。
- NH TYPE 1B と比較して、以下の点が変更されている。
 - ラグ（時計本体と革ベルトを繋ぐ 4 本の突き出した部分）の外側を 0.5mm 薄くした。
 - 9 時位置にあるスモールセコンド（小さな秒針）の形状を変更した。

NH WATCH Co. Ltd.

- カーブド・サファイヤ・クリスタルの内側に無反射加工を施した。
- リューズを引いて時刻合わせのポジションに到達するまで、従来は途中で一段ステップがあったが、これを排した。
- 文字盤上の NAOYA HIDA & Co.ブランドロゴを 0.37mm 上に移動させた。(プレスリリースの写真には反映されていない)
- 標準で付属するレザーストラップの素材が変更された。

下記の特徴は変わらず継承されている。

- 1930 年から 1950 年代のヴィンテージ・ウォッチのデザインを取り入れながら、ケース径 37mm という現代的なサイズ及び実用性を備えている。(※一般的にヴィンテージ・ウォッチには 35mm 以下のサイズが多くみられる。)
- 世界最高峰レベルの超高精度微細加工機を製造している碌々産業株式会社、そして同社の機械を導入した部品加工会社と協業することにより、加工困難な素材を数ミクロンの精度、かつ凹状のベゼルや、彫り込まれたロゴなど複雑な形状かつ立体的に工作することに成功。
- 搭載される手巻きムーブメント Ca.3019SS は、ベース・ムーブメントである ETA ヴァルジュー7750 に新たに開発した後退式のコハゼ機構を組み込むことで、巻き上げる感触を楽しむことができる。
- 文字盤上のブレゲ・アラビック・インデックスは全て熟練した職人による手彫りによる。その後合成漆(カシュウ)を流し込むことで独特の仕上がりとなっている。
- 高い耐食性を持つが加工が困難なため極めて限られたメーカーのみが採用していることで知られている SUS904L ステンレス・スチールを採用。



NH WATCH Co. Ltd.

<仕様>

ムーブメント：

Cal. 3019SS	手巻きムーブメント
直径	30.0mm (14 ライン)
厚さ	4.3mm
振動数	28,800/h (毎秒 8 振動/4Hz)
石数	18 石
パワーリザーブ	約 45 時間

※ 心地よい巻き心地を追求した新設計のコハゼとコハゼバネを搭載

外装：

ケース素材	ステンレス・スチール (SUS904L)
超高精度微細加工機による工作の後、研磨	
ケース直径	37.0mm
ケース厚	9.8mm
ケース素材	ステンレス・スチール (SUS904L)
風防	カーブド・サファイヤ・クリスタル (裏側のみ無反射加工)

文字盤、針：

文字盤素材	洋銀
ブランドロゴ	超高精度微細加工機による刻印
分、秒目盛り	超高精度微細加工機による刻印
	外周の分目盛りのリング部分は別部品を組み込んでいる
インデックス	手彫り
カシュー (いわゆる合成漆) によって墨入れを行ったロゴ、インデックス、目盛り	

長短針素材	スチール
長短針の仕上げ	加熱処理によるブルード・スチール
	長針の先端は手作業によって分目盛りと一致するよう曲げ加工

ピンバックル：

ピンバックル素材	ステンレス・スチール (904L)
----------	-------------------

レザーストラップ

手縫い仕上げ、表面はデストロイド仕上げを施したキップレザー、裏面はラバー	
Galuchattail (ガルーシャテイル https://galuchattail.com/) 製	
サイズ	ラグ幅 20mm - バックル幅 16mm

NH WATCH Co. Ltd.

ボックス：

素材

イタリア産ベジタブル・タンニング・レザー

Legame (レガーム <http://legame.strikingly.com/>) 製

手作業による成形及びパティーマ仕上げ

<NH WATCH 株式会社について>

2018年3月に飛田直哉によって創業。時計愛好家向けの限られた数量の機械式腕時計の製造及び販売を行っている。ラグジュアリー・プロダクト全般のトレーニングやコンサルティングも手掛けている。

<今後の展開について>

本年度の製造計画では、NH TYPE 1C 及び NH TYPE 2A を計 20 点程製造販売する予定。将来的にも自分たちが作りたいたいと思うもののみを限られた個数、製造販売する時計会社となることを目標としている。

<飛田直哉について>

1990年より複数の外資系専門商社においてセールスやマーケティング業務を担当。F.P.ジュルヌやラルフ ローレン ウォッチ アンド ジュエリーの日本における代表を務めた後、2018年にNH WATCH 株式会社を設立。高額商品販売の豊富な経験を基にして、高額商品の販売スキルを教えるトレーナーとしても活躍中。

<碌々産業株式会社について>

1903年創業の東京高輪に本社を持つ超高精度微細加工機及び特殊工作機械のメーカーである。工場は静岡県焼津市にある。(www.roku-roku.co.jp/)

<プレス関係者のお問い合わせ先>

NH ウォッチ株式会社 東京都中央区築地 3-2-10 070-4445-1423

naoya.hida@naoyahidawatch.com**<エンドユーザーのお問い合わせ先>**

NH ウォッチ株式会社

www.naoyahidawatch.cominfo@naoyahidawatch.comhttps://www.instagram.com/naoya_hida_co.official/<https://www.facebook.com/profile.php?id=100017145943910><https://twitter.com/naoyahidawatch>